

## 環境保全調査（公共）

【167（167）百万円】

### 対策のポイント

農業農村整備における生物多様性の保全技術の確立などの環境との調和に配慮した事業の推進に貢献する調査を実施します。

### <背景／課題>

- ・農業農村整備においては、環境との調和に配慮しつつ事業を実施することが必要です。
- ・このためには、水田や水路等における生物多様性の保全や気候変動への対応などの課題に対応した効果的な環境配慮技術の確立や施設への導入が求められます。

### 政策目標

生物多様性の保全などの環境との調和に配慮した農業生産基盤の整備推進への貢献

### <主な内容>

農村地域における環境の保全・形成等に必要な技術を確立するための調査を実施し、農業水利施設等における生物多様性の保全のための適切な対応技術や、農業生産基盤に影響を及ぼす気候変動等への対策技術等を確立します。

（国費率：10／10）  
事業実施主体：国

（お問い合わせ先：  
農村振興局鳥獣対策・農村環境課（03-3502-6091））